

淀川の概要

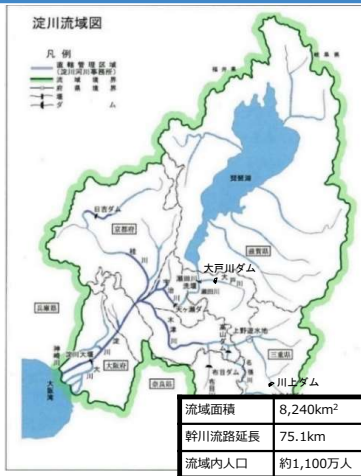
- 日本最大の湖「琵琶湖」を源とする淀川は、その上流部では瀬田川、中流部では宇治川と呼ばれ、京都府・大阪府境界付近で桂川、木津川と合流した後は淀川となり、大阪市をはじめとする近畿圏の中心部を貫き大阪湾に注ぐ流域面積8,240km²、幹川流路延長75.1kmの一級河川です。



毛馬排水機場



三栖閘門と資料館



淀川の歴史

大阪平野の形成

- 約7,000~6,000年前、大阪平野は海面の上昇により河内湾の底にありましたが、その後、海面の後退とともに淀川や大和川が運ぶ土砂の堆積により、5世紀頃には現在の大阪平野が形成されました。



大阪平野の成り立ち

中世の大阪平野

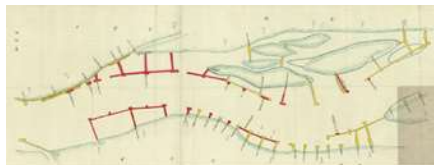
- 中世の大阪平野は、いくつもの川が縦横無尽に流れており、淀川は瀬戸内海や西国と京都を結ぶ大動脈としての役割を担いました。
- 大阪は水利用や水運に恵まれ「水の都」として発展しましたが、一方で洪水がたびたび発生し、大きな被害に見舞われてきました。



中世の大阪平野の状況

淀川改修工事

- 明治時代になり、オランダ人技師デ・レーケの指導で行われた粗朶水制工により、淀川で1.5mの喫水深が確保され、大阪湾から京都の伏見まで蒸気船（外輪船）が航行できるようになりました。
- なお、この水制工に土砂がたまり草木が繁り「ワンド」が形成されました。



粗朶水制工の計画図



1 クレップ水制工



淀川を航行する外輪船

淀川改良工事

- 明治18年の大洪水（伊加賀切れ）では、淀川左岸が決壊し、北河内から大阪市街まで約7万戸が浸水し、27万人以上が被災しました。
- これを契機に制定された旧河川法に基づき、明治29年に内務省技師沖野忠雄が中心となり淀川改良工事が着手されました。
- 流れが悪く氾濫を繰り返していた淀川の流れを改善するため、新淀川が開削されるとともに、毛馬洗堰や毛馬閘門等の整備が行われました。



○ 浸水箇所
⊗ 堤防決壊箇所

淀川改修増補工事

- 大正6年の大洪水（大塚切れ）では、淀川右岸が決壊し、現在の高槻市から大阪市西淀川区に至る淀川右岸一帯で、1万5千戸が被災しました。
- これを契機に、木津川堤防の補強や桂川の拡幅、三川合流地点での背割堤等の整備が行われました。

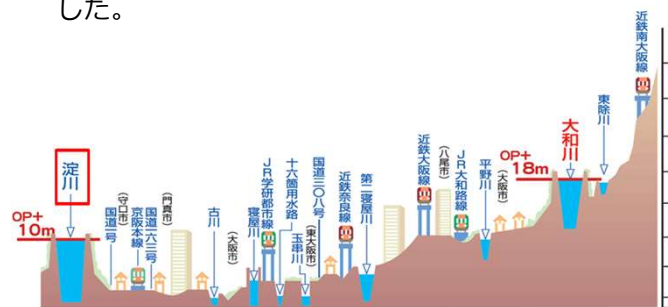


○ 浸水箇所
⊗ 堤防決壊箇所

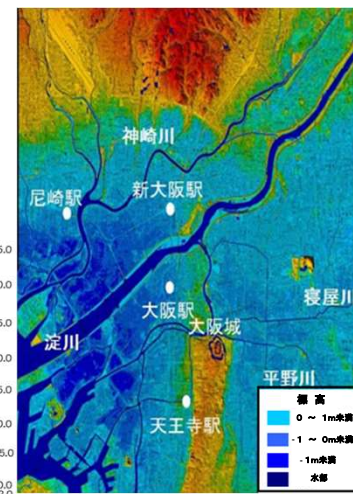
三川合流点に背割堤を設置

近年の淀川の河川整備

- 大阪平野では大正後期から昭和初期にかけて地盤沈下が進行し、広大なゼロメートル地帯が形成されました。
- そのため第二室戸台風では大阪市内は大規模な浸水被害に見舞われ、これを契機に実施された抜本的な高潮対策の一環として、毛馬排水機場や淀川防潮鉄扉等が整備されました。
- その後、幾度の洪水・高潮や地震等を契機に河川改修が進められ、現在に至る淀川の姿が形づくられました。



淀川と沿川地域の横断面図



淀川下流部の基盤標高地図

●淀川河川事務所では、令和3年8月に変更された淀川水系河川整備計画に基づき、淀川本川においては計画規模洪水を安全に流下させる能力を堅持しながら、宇治川・桂川においては平成25年台風第18号洪水を安全に流下させ、木津川においては戦後最大規模の洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させることができるよう、事業を実施します。令和6年3月には、「流域治水プロジェクト2.0」を策定し、気候変動の影響により、当面の目標としている治水安全度が目減りすることを踏まえ、流域治水の取り組みを加速化・深化させるため、必要な取り組みを

-

裏法部が有効利用できます。

堤防の高さ (h)

高規格堤防（スーパー堤防）特別区域 30h

スーパー堤防
河川区域

高規格堤防整備

鳥飼地区河川防災ステーション

水防団駐車場

水防センター

ヘリポート

備蓄資材置場

車両回転場

万が一の地震からのアクセス

河川

整備イメージ

地震・津波防災対策

淀川大堰閘門事業

- 淀川大堰閘門を整備することで、地震などの災害時の復旧活動への活用や、河川工事の資材運搬を舟運を用いて実施することが可能になります。
- また、舟運の拡張に伴い淀川沿川の賑わい創出に寄与することで、淀川全体の広域連携によるまちづくりを国・大阪府・関係市町村等と促進していきます。
- 今年度は、遠隔操作に向けて電気設備等を整備します。



淀川大堰閘門（通船状況）

閘門のしくみ

閘門は、水位差のある水面の間を結ぶ船のエレベーターの役割を果たします。



詳しくはこちら →

緊急用船着場・緊急用河川敷道路

- 大震災などの災害発生時に陸上輸送や空輸が混乱した際、交通渋滞や建物崩壊、大火災などで道路交通が不可能な箇所を避けて、舟運による罹災者の救助や緊急物資の輸送、または帰宅難民となった人々を輸送可能な緊急用船着場や緊急用河川敷道路を整備しています。



淀川沿川の舟運関連施設整備状況

淀川の舟運活性化

- 令和4年3月に「淀川舟運活性化協議会」を設立し、2025年大阪・関西万博以降の舟運活性化方策についても議論し、地域イベントと連携した社会実験等に取り組んできました。今年度も沿川自治体、舟運事業者等と連携し、舟運活性化に向けた取り組みを推進します。



伏見航路復活クルーズ
令和6年10月13日



第5回淀川舟運活性化協議会
令和7年2月3日

淀川舟運かわまちづくり

- 5地区（十三・枚方・八幡・伏見・宇治）において舟運を核としたにぎわいづくり・まちづくりに向けた「かわまちづくり」に取り組むとともに、淀川沿川全体で相乗効果を発揮する一体的なかわまちづくりを推進します。



宇治市天ヶ瀬ダムかわまちづくり整備イメージ（京都府宇治市）

水辺のにぎわい

和束町木津川かわまちづくり

- 「和束町木津川かわまちづくり」計画に基づき、まちづくりと一体となった治水・上及び河川利用上の安全・安心にかかる河川管理施設の整備として、親水護岸や高水敷等の整備を実施します。

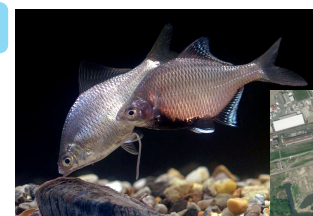


整備イメージ図

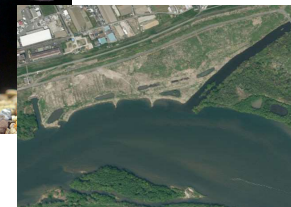
河川環境

ワンド再生

- イタセンバラなどの多様な在来種の生息域が拡大するよう、ワンド群の再生をはじめとする取り組みを進めます。
- 今年度は、高槻市唐崎地区の既存ワンドの機能改善を実施します。



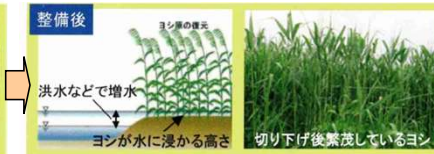
イタセンバラ



上空から見た唐崎ワンド群

鵜殿ヨシ原保全

- 淀川の中でも最大級で、歴史的・文化的・生態的に重要な場所である鵜殿ヨシ原について高水敷の切り下げを行うことでヨシの冠水頻度を高め、ヨシ原の復元を図ります。



ソフト対策

水害に強い地域づくり協議会

- 国、市町村等の関係機関による「水害に強い地域づくり協議会」において、現状の水害リスク情報や減災にかかる取り組み状況、課題等を共有し、地域の特徴をふまえた取り組み内容を「地域の取り組み方針」として具体化するとともに、水害時にもWeb会議等により迅速に情報共有を図り、地域一体で水防災意識社会を再構築します。6



令和6年度 淀川管内水害に強い地域づくり協議会
首長会議（京都府域）令和6年6月14日

避難行動の支援

- 大洪水時に、「浸水する可能性がある区域」や「早期避難が必要な区域」等のリスク情報を積極的に開示するとともに、水害時の避難勧告等の発令に着目した事前の防災行動計画（マイタイムライン）の策定や、訓練などの避難行動に資する取り組みを支援します。



出前講座（マイタイムライン作成）

ハザードマップの見える化

- 地域住民の方々の更なる意識向上に向け、実際の浸水深や過去の実績浸水深が一目でわかるように電柱等をラッピングするとともに、避難に活用するポータルサイトの二次元バーコードを付した表示をまちなかに設置します。
- 「流域治水」の考えに基づき、電柱だけでなく、市の歩道橋や道路の照明柱も含め設置しました。
- 令和3年度から試行的に実施しており、令和6年度は城陽市、長岡京市、八幡市、京田辺市、久御山町、精華町で設置しました。



まるとまちごとハザードマップ【長岡京市】
まるとまちごとハザードマップ（高度化）【島本町】

淀川流域治水協議会

- 近年の豪雨や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、淀川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」を計画的に推進するための協議・情報共有を行うことを目的として「淀川流域治水協議会」を設置しました。

河川維持管理

日常・洪水時の河川管理

- 洪水時に必要な機能を発揮できるよう堤防や護岸、樋門等の河川管理施設の巡視や補修、また、陸閘や排水ポンプ車の操作訓練、情報伝達訓練等を実施しています。
- また、洪水時にどのくらいの水が流れているかを把握する流量観測も行い、洪水の貴重なデータを収集しています。



除草作業



淀川陸閘の操作訓練

河川敷の適正利用

- 河川は公共の空間であり、その利用は、公共の利益や他人の活動を妨げない限りにおいて、原則として誰でも自由に利用できるものです。
- 利用にあっては、危険行為や迷惑行為については禁止や制限する場合があります。（迷惑ゴルフ、ラジコンなど）
- 違法行為の是正に向けても取り組んでいます。



不法耕作の是正

災害対策用機械

- 洪水や地震など様々な災害から地域を守るため、対策本部車や照明車、排水ポンプ車などの災害対策用機械を保有しています。
- これらの機械については、自治体等からの派遣要請により、支援等を実施しています。



排水ポンプ車

照明車

情報の収集・提供

- 河川状態を把握するため、CCTVカメラや水位計、雨量計などを設置し、集中管理センターにて24時間監視を実施しています。
- また、下流部には28基の津波情報提供装置を設置し、津波遡上時に情報提供・注意喚起を行います。



CCTVカメラ

河川レンジャー

- 住民と行政の橋渡し役として小学校や自治会等と連携・協働し、防災意識の啓発や自然観察、出前講座等を行うことで、河川と地域との良好な関係をつくり、住民参加による河川管理を実施しています。



マイ・タイムライン学習会



水辺での安全管理指導

河川公園

- 近畿都市部における貴重な水と緑のオープンスペース確保と地域交流の場を提供します。さらに、より利用者ニーズに沿った運営管理に取り組むことで、さらなる地域のにぎわい創出の場となるように取り組みます。
- また、住民や市民団体、教育機関、自治体等と連携し再整備を進めます。



アーバンフロント（西中島地区）



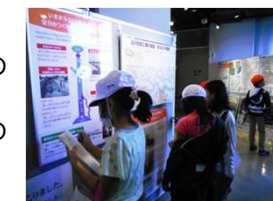
淀川三川合流部

詳しくはこちら →



広報の取り組み

- 淀川資料館では、「淀川の歴史」「淀川環境」「くらしと淀川」のテーマごとの常設展示とあわせて、主に夏・秋の間にかけて年間数回の企画展示を行っています。



企画展示コーナー



スクリーンでの説明状況

詳しくはこちら →



令和7年度事業箇所(京都府域)



※事業実施箇所及び内容は現時点における予定であり、今後の変更があります。(令和7年4月時点)

※上記のほか、必要な箇所において樹木伐採を実施。

※上記のほか、必要な箇所において樹木伐採を実施。

近年のトピック

嵐山地区の取り組み

- 桂川の中でも特に流下能力の低い嵐山地区では、地区全体が文化財保護法上の「史跡」及び「名勝」に指定されていることをふまえ、景観等への影響が小さい対策を「桂川嵐山地区河川整備検討委員会」でご意見を伺いながら順次実施しています。
- 可動式止水壁による左岸溢水対策については、令和3年3月に可動式止水壁の設置を完了、令和4年3月には景観に配慮した意匠工事を含めて左岸溢水対策工事が全て完成したことにより、浸水被害を軽減することが可能となりました。



完成までのおゆみはコチラ→



嵐山左岸溢水対策の整備状況

淀川大堰閘門及び十三船着場の利用開始報告会を開催

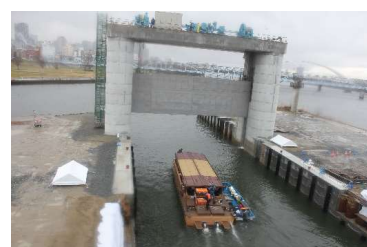
- 2025大阪・関西万博の開幕約1ヶ月前となる令和7年3月16日に「淀川クルーズ OSAKA BAY 新航路 OPEN FESTIVAL」を開催し、当日には淀川大堰閘門及び十三船着場の利用開始報告会を実施しました。
- 報告会では、観光船の淀川大堰閘門の初通航の様子を中継、事業報告、淀川大堰閘門の名称「淀川ゲートウェイ」の発表、十三船着場の利用開始を記念したテープカットを実施しました。



中継



淀川ゲートウェイを初通航



閘室内の様子



淀川大堰閘門の名称「淀川ゲートウェイ」を発表



大阪府知事挨拶



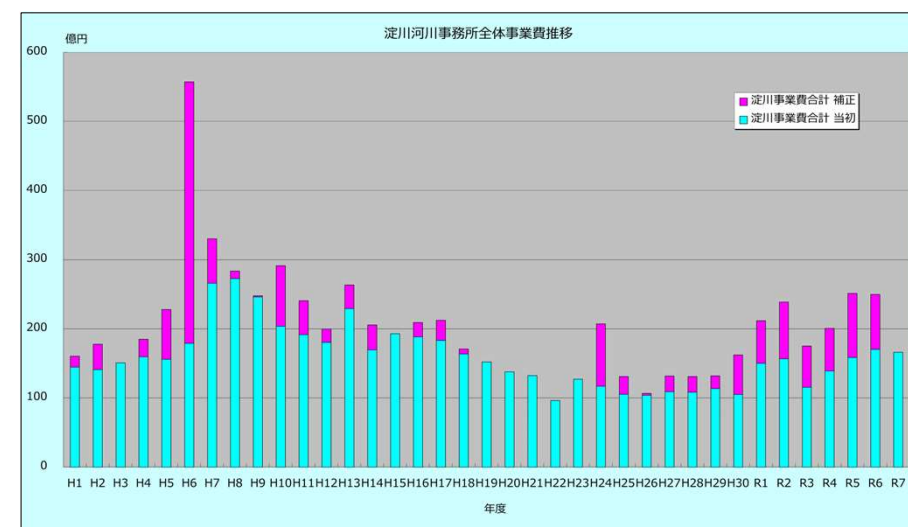
十三船着場から乗船する様子

各事業における予算内訳

(億円)

費目	①R6当初	②R6当初+R6補正	③R7当初	伸率 ③/①
河川整備事業費	103.24	133.43	137.58	1.33
都市水環境整備事業費	61.13	109.13	22.05	0.36
建設機械整備費	0.32	0.32	1.02	3.19
総合流域防災事業費	0.00	0.00	0.00	-
河川等災害復旧事業費	0.00	0.00	0.00	-
国営公園等事業費	5.45	6.79	5.39	0.99
合計	170.13	249.67	166.04	0.98

※四捨五入等のため、合計・伸率が合わない場合がある



組織

総務課	所内総務、淀川河川事務所が所有する庁舎の管理などに関する業務	経理課	工事・業務等の契約、物品調達、国有財産管理に関する業務
用地課	淀川・桂川・宇治川・木津川に関する事業に必要な用地の取得および高規格堤防事業に伴う補償に関する業務	工務第一課	宇治川、桂川、木津川の河川改修の計画と実施に関する業務
工務第二課	近畿地方整備局管内の庁舎等改修の計画と実施に関する業務	沿川整備課	淀川本川の河川改修の計画と実施、高規格堤防・河川防災ステーションの計画調整と実施に関する業務
品質確保課	工事・業務の品質確保に関する業務、工事の発注にかかる技術審査、評価に関する業務	流域治水課	流域治水、淀川河川整備計画、淀川・舟運活性化、タイムライン等の水害対策、水文観測等に関する業務
河川環境課	河川環境の保全、整備および水質に関する計画、調査に関する業務、広報に関する業務	河川公園課	淀川河川公園の整備および管理に関する業務
管理課	堤防の維持修繕工事、水門・樋門・排水機場等の管理、工作物設置など許認可に係る技術的審査に関する業務	占用調整課	流水および河川敷地の占用、土砂等の採取および工作物の新築に関する許認可、境界明示に関する業務
情報技術課	CCTV・テレメータ、無線・光通信設備、情報システムや電源設備などの整備・維持管理に関する業務	施設管理課	揚排水機場、水門、樋門等の機械設備および建設機械（災害対策用機械含む）に関する業務